

公表

放課後等デイサービス事業所における自己評価総括表

○事業所名	そらの木学園 谷六教室		
○保護者評価実施期間	令和8年 1月 28日		～ 令和8年 2月 25日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	32	(回答者数) 28
○従業者評価実施期間	令和8年 2月 25日		～ 令和8年 2月 28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 2月 28日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	事業所のプログラムが固定化されない点 (27/28)	イベント活動など、活動そのものや進め方など、子どもたちにとってどうか(気持ちや成長面、過ごしやすさなど)を原点に、検討するようにしています。	フリースクールコース等の時間では、決まった過ごし方があることで過ごしやすい面もあるので、固定化=×ではなく、子どもたちにとってどうかの視点を引き続き、大切にしたいと思います。
2	共感的に支援をしている点 (27/28)	子どもから出た表現や言葉を大切にしています。スタッフ間の中でも、一人一人の気持ちについても話し合う機会を作っています。	
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	家族への支援がなされているか (13/27)	今年度から、保護者カフェを2度開催させていただいております。そこで、保護者同士の交流や、困ったことをお話しする機会を企画しておりチラシをお渡ししているところになりますが周知の面で、足りない部分があったように感じます。	今後の周知の方法として、チラシだけでなく、口頭やラインでの連絡も併せてお伝えしていきたいと思ます。
2	地域の他のこどもとの活動する機会があるか (7/27)	地域の子ども達との活動はないですが近所の子(学校に登校している子)と会いたくないことも多く、現在そういった活動をご希望されることがない状態です。	他のフリースクールとの連携を計画しております。
3			